

## 皆が笑顔になる、「フェアトレード」便り No.21 田中惣一商店 2024.8.1

\*\*\*「フェアトレード」とは、開発途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入することで、生産者や労働者の生活改善と自立を目指す「取引のしくみ」の事です。\*\*\*

(一方的な寄付ではない持続可能な取り組みです)

\*\*\*「エシカル消費」人・社会・環境に配慮した消費活動。「フェアトレード」商品を買うこともそのひとつ。大切な人に贈るギフトはサステナブルなものに。

<館山フェアトレードタウン推進委員会としての活動>

「エシカル」についても「人や地球環境、社会、地域に配慮した考え方や行動」も含め、「フェアトレードタウン」についても進めていきますね

\*\*\*「和綿の種、ひろげようプロジェクト」・・・今年4回目。8月のお花は、朝はクリーム色、夕方薄くピンク色に染まります。2023年度、第3回「和綿プロジェクト」のTシャツとハンカチ、届きました。皆様から（この回は約80名位の参加）お届けして頂いた「和綿」（約16kg）を大阪の紡績工場に送り「オーガニックコットン」を足し、Tシャツとハンカチになってきました。実物をご覧くださいね。5月に種を蒔き、7.8月花が咲き、11月頃、綿の収穫、それから館山田中惣一商店チームとしてメイドインアースさんへお送りし、大阪の紡績工場へまた縫製工場を経て、やっと、届きました。約1年2カ月かかっています。Tシャツの一部分に自分が育てた和綿が入っているなんて、めちゃくちゃ愛着が、沸きますね！！オーガニックコットンは、着心地バツグンです。フェアトレードとしても有ります。

\*\*\*7月9日インドの世界フェアトレード連盟の代表、フェアトレード団体「サシャ」さん「スワガタ」さんが京都のシサム工房さんへいらして、ZOOMでのお話会にも参加しました。インドにて約46年もフェアトレードにかかわっていてインド12州、生産者は約100団体、半数は女性、職人さんは5000以上。作っている商品は「クリエイティブハンドクラフト」手織りのショール、洋服（インドのマハルトガンジーさんの工房からも）、ギフトアイテム、おもちゃなど、多岐、ご紹介いただきました。当店でも繊細な手織りのショール等、有。

\*\*\*「千葉県立美術館」にて開館50周年記念特別展で五十嵐靖晃プロデュース「海風」（10000個の糸玉で美術館に満天の星空を作ろう！）プロジェクト。総281個、フェアトレード館山チームとして県美術館にお送りしました。7月13日（土）～9月8日（日）まで飾られるそうです。（入館料、大人1000円）是非、見に行ってくださいね。NHKのテレビでも紹介されていました。8月11日が日比野克彦さんと五十嵐靖晃さんの対談があるそうです。館山チーム代表として、五十嵐さんにお会いしようと思ってきますね。また、ご報告いたします。

\*\*\*館山市の広報「暖だんたてやま」にて身近なSDGsとして「フェアトレード」についてもご紹介ありましたね。見ていただけましたか？もっと、皆様にフェアトレードが広がりますように！あとは市長さんの宣言と議会での承認です。7月札幌での「フェアトレードフェスタ」がありました。館山としても応援しています。とお伝えしています。

「1人の100歩でなく、100人の1歩！」輪が広がりますように。